

令和6年度 熊本県公立学校教員採用選考考査の 主な変更点及び日程について

熊本県教育委員会

1 主な変更点

① 小学校教諭等合格者への配置先の希望聴取の実施

- ・ 小学校教諭等で合格した者には、配置を希望する地域ブロック（①県北 ②県央 ③県南 ④どこでも可）の希望を聴取する。
（参考）**県北ブロック**：玉名・山鹿市・菊池・阿蘇、**県央ブロック**：宇城・上益城・天草
県南ブロック：八代・芦北・球磨

② 本県臨時的任用教員を対象とした免除制度の条件緩和

- ・ 小学校教諭等以外の校種・職種において、第一次考査の一部免除の対象となる臨時的任用期間を現行の36月から12月に短縮する。

③ 教職経験者を対象とした免除制度の拡大

- ・ 熊本県以外の国公立学校及び熊本市立学校における元教諭等（現職教員を除く）のうち、受考する同校種・同職種・同教科等で通算して教職経験3年以上の勤務経験がある者は、第一次考査の一部を免除する。ただし、他県等併願不可。
- ・ 令和5年5月1日において、熊本県以外の国公立学校及び熊本市立学校の臨時的任用教員等（常勤講師、養護助教諭、学校栄養職員等）として任用されている者で、かつ、過去5年間（H30.5～R5.4）に臨時的任用教員等の経験が通算36月以上ある者は、第一次考査の一部を免除する。

④ 教職大学院修了（予定）者を対象とした特別選考の導入

- ・ 教職大学院修了（予定）者は、第一次考査を全免除する。

2 日程（概要）

（1）第一次考査

期日：令和5年7月9日（日）

内容：教職科目、専門教科等、実技

（2）第二次考査

期日：令和5年8月13日（日）及び8月14日（月）～18日（金）
の指定した日

内容：専門教科等、実技、個人面接等

※詳細は、5月上旬頃に発表する実施要項で確認してください。

※ 臨時的任用教員については、随時募集しています。詳しくは、熊本県教育委員会HPをご覧ください。